

# 設楽ダムだより

第17号 2006.10

国土交通省中部地方整備局 〒441-1341  
 設楽ダム工事事務所 新城市杉山宇大東 57  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/shitara/>

	TEL	FAX
総務課	(0536)23-4331	(0536)23-4401
用地第一課 用地第二課	(0536)23-4402	(0536)23-4482
工務課 調査設計課	(0536)23-4387	(0536)23-4408

## 設楽ダム工事事務所を 設楽町内に開設

設楽ダム工事事務所開設



開設式で挨拶をされる  
加藤町長

設楽ダム工事事務所



開設式で挨拶をされる  
後藤議長



看板を掲げ、開設を祝う 【看板制作：田口高校林業科】

(左から、後藤議長・加藤町長・山内所長・小山用地部長)

10月10日(火)設楽町田口字川原田1-2(旧設楽分庁舎)で加藤町長、後藤議長をはじめ町関係者及び岡村愛知県豊川水系対策本部事務局長を来賓に迎え設楽ダム工事事務所開設式を行いました。

山内事務所長が工務所開設の経緯の説明。国土交通省中部地方整備局を代表して、小山用地部長が挨拶を行い、加藤町長、後藤議長から挨拶を頂きました。

加藤町長は「ここ1、2年が最大のヤマ場になる。地元に拠点を置き、目に見える形で進めてほしい。」

後藤議長は「水没者のことを考えると感情的には複雑だが、町民の気持ちをくみ取って的確に進めてほしい」と述べられました。

### 設楽ダム工事事務所開設について

開所時期：10月11日～12月27日(月曜から金曜・祝祭日除く)

開所時間：10時00分～16時00分

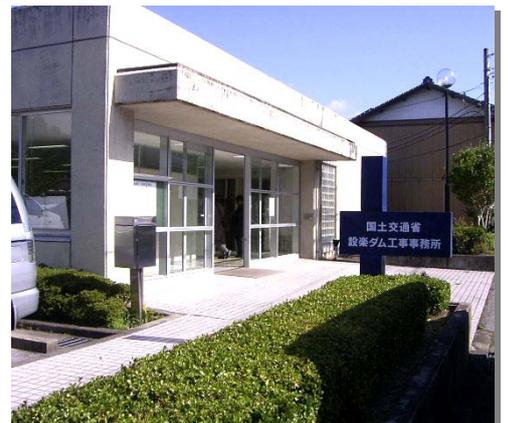
\* なお、1月から3月末までは改修工事のため職員は常駐しません。

本格開所：平成19年4月1日を予定しています。

住所：〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字川原田1-2

電話番号：0536-62-1290

設楽ダムに関するパネル展示などを行っていますので、ご来場ください。



開設した、設楽ダム工事事務所

# 用地調査完了 を目指して!

平成15年2月から実施して  
います用地調査は、地権者  
並びに各地区の皆様のご協力  
により、平成17年度末現在で  
調査面積全体の約82パーセ  
ントを終えることができました。

平成18年度も引き続き調  
査を実施し用地調査を完了  
させる予定です。また、併せ  
て未調査の建物等の調査も行  
います。

現在の用地調査は山林が中心  
となり、急傾斜地が多い区域  
となっております。境界立会時  
は、ロープを設置する等して  
安全に留意して実施してい  
ます。

調査は順次進めさせていた  
だきますので、地権者等関係  
の皆様には境界立会のご協力  
よろしく願います。

## 9月に実施した用地境界立会の状況



### リレー記事



用地第一課長  
廣田 道雄

設楽ダム工事事務所用地  
第一課長の廣田です。ここ  
に着任して1年半になりま  
す。名古屋市名東区での家  
族4人+1匹の暮しから離  
れ、現在は単身赴任で来て  
います。

午年生まれで、用地取得  
を始めてかなりの年月を経  
ておりますが、どのような  
建設事業（道路・河川）で  
も初めての土地に入り地域  
の方々と接するのは、何年  
何回経験しても緊張するも  
のです。今回も設楽町の皆  
さんは温かく受け入れてい  
ただき感謝しております。  
地元の方々とお話する機  
会がまだまだ少なく、お  
名前・お顔を存じない方も  
多くみえますので、努力し  
て地元の方々とお話して  
いきたいと思っております。  
よろしく願います。

用地第一課は、主に用地調査  
の関連業務を行っています。こ  
れまでの調査測量成果の取り  
まとめ・新規調査等の対応等  
に、第一課職員6名が励んでい  
ます。その他にダム関連の生活  
再建対策・少数残存者の対応等  
も行っています。

私の出身は高山市です。高山  
の夏は気温も設楽町とほぼ同  
じですが、冬は雪も多くかなり  
寒くなります。でも冬の飛騨地  
方は見所（新穂高・平湯温泉、  
お起し太鼓祭り等）がいっぱ  
い、食べ物（中華そば・朴葉味  
噌ステーキ等がお勧め）も美味  
しく、お酒が（私も！）進みま  
す。観光施設等での見所・食べ  
所を知りたい方はお声をかけ  
てください。

私の祖父は高山の城下町で  
石工をしていました。祖父が造  
った鳥居やお墓を父から教え  
られ・見聞し、魂・先祖・石に  
合掌して育ちました。時代は変  
化してきていますが、いつの時  
代になっても「敬う心」「尊ぶ  
心」を大切に励んでいきたいと  
思っています。  
今後ともよろしく願いま  
たします。